

## 2月定例教育委員会会議録

1、開会年月日 令和3年2月16日（火）

2、閉会年月日 令和3年2月16日（火）

3、出席委員氏名

西田 伊作 名倉 幸子 吉田 義和

西畑 敦司

4、委員及び傍聴人を除くほか議場に出席した者の氏名

教 育 長 森 継 隆

事 務 局 長 青 木 仁

教 育 総 務 課 長 粕 谷 治

ま な び 推 進 課 長 高 山 仁

ま な び 推 進 課 付 課 長 長 岡 律 子

文 化 財 課 長 今 里 美 恵 子

教 育 総 合 セ ン タ ー 所 長 西 田 智 也

図 書 館 長 河 本 由 賀

市 民 協 働 ・ 女 性 活 躍 推 進 課 長 石 原 康 司

教 育 総 務 課 庶 務 係 長 中 村 亨

5、会議に付した議案の件名

日程第2 議題 第3号 令和2年度一般会計歳入・歳出補正  
予算見積もり（案）について

日程第3 報告 なし

6、会議の経過議題

開会 午後 2時00分

終了 午後 2時24分

## 1 教育長

ただいまから2月の定例教育委員会を開会いたします。

本日の署名委員は、西畑委員と名倉委員にお願いします。

日程第1、私からの報告です。

1月26日に二階堂小学校へ授業見学に行かせていただきました。6年生の社会でテーマは公害で水俣病について資料を見たり、議論をしたりされていました。グループ討論ですが、マスクとフェイスシールドを着用して感染防止対策をしっかりとされていて、その中で積極的に討論されていて良い授業で、「考えさせる授業」をされていたと思います。2月5日は、名倉委員も参加しておられました。櫛本こども夢応援プロジェクトに行かせていただきました。先日全国大会で優勝された天理大学のラグビー部の4年生の7名の方が来られていました。主将の松岡大和さんも来られていました。一番驚いたのは、その体格で胸板は私の倍はあろうかという厚さでした。実技もプレーキックやドロップキックを見せていただきました。パスは体育館の端から端までかるく投げられていてすごいなと思いました。夢を実現していく大切さ、努力を続けていけば叶うということをお話されていました。これからの夢はラグビー日本代表になることでそれに向かって努力していくとおっしゃっていました。子どもたちにとって良い話を聞かせていただいたと思います。櫛本校区の夢応援プロジェクトには感謝しております。以上ですが、何か質問はございますか。

## 1 名倉委員

夢応援プロジェクトに関してですが、このプロジェクトは地域が主導で実施されておりまして、今回櫛本小学校だけに来ていただいたこととなります。小学校主導ではありませんので教育長に声をかけさせ

ていただきましたら快く来ていただきまして、最後のお礼の言葉もいただきました。やはりあまり長い時間はとっていただくことはできないということで進めていくに当たって子どもたちの緊張をどのように解きほぐしていくかが大事でした。来ていただいた選手たちの言葉が子どもたちにすごく胸に刺さったと思います。小学生にわかりやすく語り掛けるように話をしてくださったのが本当に感謝の気持ちでいっぱいです。実技の際に校長先生が司会を替わられたのですが、校長先生自身もラグーマンだったこともあってラグビーについていろいろと知っておられて、それで子どもたちも一層緊張がほぐれたと思います。すごく貴重な体験であったと思います。

1 教育長

ありがとうございました。他いかがですか。吉田委員どうぞ。

1 吉田委員

学校地域コーディネーター研修会は、今コロナ禍ですが、例年と比べてどうでしたか。

1 教育長

どれぐらいの方が来られていましたか。

1 まなび推進課付課長

例年と同じで31名の参加でした。

1 教育長

その他よろしいですか。ないようですので、日程第2、議題へ移ります。議題第3号 令和2年度一般会計歳入・歳出補正予算見積もり（案）について教育総務課、まなび推進課から説明をお願いします。

1 教育総務課長

教育総務課分から説明をいたします。資料3ページをご覧ください。

歳入です。国庫支出金で後ほど歳出の方も説明いたしますが、学校施設環境改善交付金、補助率が3分の1でございますが、国の補正予算による補助金を学校施設の防災機能強化として活用し、丹波市、山の辺、井戸堂、福住、柳本の各小学校と西中学校の校舎外壁補修工事を行います。小学校につきましては、19,610千円、中学校につきましては、3,955千円、合計23,565千円を計上いたします。

続きまして資料4ページ歳出でございます。

小学校施設整備事業で、小学校外壁補修工事設計・監理業務委託料として8,250千円、工事費として50,006千円、合計58,256千円を計上いたします。

次に新型コロナウイルス感染症対策事業の小学校分として各小学校の情報端末の予備機を購入いたします。家庭学習に使うことを考慮しましてLTEモデルのChromebookを購入しようと考えています。1台55千円で160台分の8,800千円を計上いたします。

資料5ページです。中学校施設整備事業ですが、西中学校外壁補修工事設計・監理業務委託料として1,760千円、工事費として10,010千円、合計11,770千円を計上いたします。

次に新型コロナウイルス感染症対策事業の中学校分ですが、小学校と同様LTEモデルのChromebookを1台55千円で40台分の2,200千円を計上いたします。

次に資料6ページ、北中学校建設事業です。北中学校の北校舎で解体する予定の校舎でございますが、こちらの外壁について西側半分は以前より外壁の塗料にアスベストが含まれているということが確認されていたのですが、解体前の再調査で東側の半分についても含まれていることが判明しました。そのため、アスベストの除去費用を46,189

千円増額いたします。説明は以上です。

## 1 まなび推進課長

続きまして、まなび推進課から説明いたします。

先に歳出の資料 8 ページからご覧ください。小学校教育振興事業、中学校教育振興事業、幼稚園教育振興事業と計上しております。小学校・中学校教育振興事業の中で要保護・準要保護児童援助費補助金を記載しておりますが、財政課からの指摘を受け、今回の補正予算からは削除しております。

それでは、説明をさせていただきます。小学校・中学校教育振興事業の通学バス等補助金ですが、こちらは中山間地域のバス路線再編に伴い、奈良交通株式会社の路線バス天理・都祁線が令和 2 年 9 月末をもって路線を休止したことにより奈良交通株式会社へのスクールバス補助金を 9 月までとしたことにより減額となったものです。

続いて、幼稚園教育振興事業です。子育てのための施設等利用給付費交付金を 23,164 千円減額いたします。施設等利用給付費交付金は令和元年 10 月より 3 歳から 5 歳までの子どもについて、幼稚園の保育料と預かり保育料が無償化になったことに伴い、子ども・子育て支援制度に移行していない幼稚園の保育料と私立幼稚園の預かり保育料を支給しています。昨年予算要求時において各幼稚園の動向が把握しきれず、幼稚園の保育料に対して月の上限額である 25,700 円で計上しておりましたが、対象幼稚園である国立私立幼稚園のうち大半を占める天理幼稚園が基本額 17,500 円、第 2 子以降は 15,000 円、12,500 円であったこと、また、預かり保育料に関しては予算が月の上限額である 11,300 円で計上しておりましたが、同じく対象幼稚園である私立幼稚園のうち大半を占める天理幼稚園が預かり保育料が月額 6,000 円

であったことが主な原因です。

続きまして、7ページ歳入です。子育てのための施設等利用給付費交付金ですが、国庫支出金で20,822千円、県支出金で10,186千円の減額となっております。こちらは、先述の歳出の子育てのための施設等利用給付費交付金の減額に伴っての減額となっております。以上です。

1 教育長

ただいまの説明に質問はございますか。西畑委員お願いします。

1 西畑委員

教育総務課分でいくつかあります。まず、情報端末の購入費ですが、先ほどの説明で何モデルとおっしゃいましたか。

1 教育総務課長

LTEモデルです。すでに学校へ配置していますWi-Fiモデルは単体では通信ができませんので、家庭学習を想定しますとWi-Fi環境がない家庭もあるかと思いますので、LTEモデルを追加購入したいと思えます。

1 西畑委員

その分だけ金額が上がっていますね。

1 教育総務課長

そうです。

1 西畑委員

小学校で160台、中学校で40台追加購入するということですが、この台数はどのような基準で決められましたか。

1 教育総務課長

まず、あわせて200台分購入できるということで財政課から示されました。その割り振りにつきましては、既存のWi-Fiモデルの故障時

の予備機として考えておりましたので、故障の頻度を考えると予測ですが小学校の方が多いのではないかということでこの割り振りになっております。

1 西畑委員

実際には小学校、中学校に置いておかれるのではないのですか。

1 教育総務課長

200台すべてを置くことができるかわかりませんので、学校には流動的に置こうと考えています。

1 西畑委員

わかりました。もう一つですが、資料6ページです。中学校のアスベスト除去費について今のご説明ですと、半分は事前に把握していたけれどももう半分は把握できていなかったということですが、これは今になって判明するというのはどういうことですか。調査の方法が違うということですか。

1 教育総務課長

平成30年度に基本設計を始めたわけですが、当時の設計会社が調査をしていたのですが、北校舎の東側半分と南校舎の外壁の調査をする予定だったのですが、もともと北校舎自体が一度の工事でできたものではなく、建設時期が違うために北校舎の東側については調査の対象にならずにきてしまっていました。取壊しになって今の業者に再調査をしていただいたところアスベストが含まれていると判明しました。平成30年度時点で判明していても今回の除去費用はかかっていたものです。しかしながら、当時の調査が十分でなかったということには違いありません。

1 西畑委員

いずれかかってくる経費であるということでも、最初からわかっているかどうかで工期にも関わってくると思いますので、調査は十分にさせていただきたかったですね。

#### 1 吉田委員

今の質問に関連して、アスベストの調査というのは、建て替えや工事をするときにはじめて調査をするものなのですか。それとも天理市立の小中学校はどこにアスベストが含まれているというのははじめから把握しておられるのかいかがですか。

#### 1 教育総務課長

年代的に言いますとアスベストがいろいろなものに含まれている年代は限られているのですが、実際には建築物というのはアスベストが含まれているものを使用しているも当時は違法ではなかったということもあります。学校にアスベストが含まれているものが使用されていても取壊し等を行わない限り問題はないというスタンスできています。今回解体をしますので事前にアスベストに対する処置をしてから取り壊しをするという手間や費用がかかってまいります。実際には学校に限らずいろいろな建築物に使用されている当時合法であった塗料等にアスベストが含まれているものも存在します。今のところすべてを把握はしておりません。

#### 1 事務局長

補足です。もともとの基本整備計画がございまして、当時の設計会社への指示は、机上調査といたしまして、過去の外壁を塗り替えたといった図面でアスベストやその他の有害物質が含まれているものかどうかを調査するというかたちになっておりました。販売期間というものがございまして、アスベストが含まれていたとされる特定の期間内に



外壁を改修したかどうかで、その時点では業者は判断をしていました。しかし、含まれていないとされていた期間に実は含まれていたということが判明しました。机上調査の後に基本実施計画の段階になってその時の業者も、もともとの机上調査を基にしていたのでサンプルを採取しての調査は行われませんでした。そして、最終的に解体の段階になって現在の業者については、念のために調査をするということでサンプル採取して調査したところ、アスベストが含まれていると判明したということです。基本整備計画の段階で机上調査しかなされなかったところに問題があったと思われます。費用の面では後に発覚したことによる損害はありませんが、工事期間が延びますので保護者や子どもたちにしていた説明と異なってしまうということになります。

#### 1 西畑委員

今後については、机上調査だけではなくサンプルを採取しての調査をしていくといった改善は考えておられますか。

#### 1 事務局長

そうですね。基本設計の段階からサンプルを採取しての調査を徹底していこうと考えています。

#### 1 西畑委員

今回はアスベストということでしたが、改築する時期にあわせてその当時は合法とされていた有害物質がまた出てくると思いますので、その分手間はかかるとは思いますですがきちんと調査をしていただきますようお願いいたします。

#### 1 事務局長

そうですね。有害物質であることに違いはありませんので、今後そういう調査はしっかりしていかなければならないと思います。

## 1 教育長

他に質問はよろしいですか。ないようですので、議題第3号 令和2年度一般会計歳入・歳出補正予算見積もり（案）については承認することとします。

本日、日程第3、報告はございません。

これをもちまして、本日の定例教育委員会を閉会いたします。

ありがとうございました。

閉会 午後 2時24分